

区民検討会議の開催結果

区民検討会議の開催結果

【概要】

7月23日（土）から計3回にわたって区民検討会議を開催した。開催結果については、以下のとおり。

【会議開催日時・会場】

<日時>

- ・ 第1回区民検討会議 7月23日（土）14時～17時
- ・ 第2回区民検討会議 8月6日（土）14時～17時
- ・ 第3回区民検討会議 8月20日（土）14時～17時

<会場>

- ・ 世田谷区立教育総合センター2階
研修室2・3・4



<主な内容>

第1回区民検討会議

- ・ 自己紹介
- ・ 世田谷区の現況説明
- ・ 意見交換（世田谷区の好きなところ・キャッチフレーズ）
- ・ 発表、共有、まとめ

第2回区民検討会議

- ・ 自己紹介
- ・ ワークショップ
 - ①世田谷区の大事にしたいこと、もの足りないところ
 - ②10年後こんな世田谷区になってほしい！
- ・ 発表、共有、まとめ

第3回区民検討会議

- ・ ワークショップ
 - ①将来像の実現に向けて、私たち（区民や地域）ができること
 - ②区民が一層区政に参加しやすい仕組み～将来像の実現に向けて～
- ・ 発表、共有、まとめ
- ・ 基本計画審議会委員（区民検討会議代表）の選出

区民検討会議の開催結果

【参加者】

	委員数	参加者数	オフライン		オンライン	
第1回区民検討会議	49人	39人	30人	6グループ	9人	2グループ
第2回区民検討会議		33人	19人	4グループ	14人	2グループ
第3回区民検討会議		38人	26人	6グループ	12人	2グループ

※全委員のうち、実参加者数（1回でも会議に参加した委員数）は43人。

【選出した基本計画審議会委員（区民検討会議代表）】

（敬称省略）

＜区民検討会議の様子＞

氏名
安藤 毅
尾中 俊之
佐伯 怜華
下川 七菜子
羽毛田 恒祐



※9名から審議会委員への立候補の表明があり、抽選で5名を選出した。

第1回区民検討会議の開催結果

【会議で出された主な意見】

世田谷区の好きなところについて

- ・地域のつながりが厚い。多様な人々へのやさしさがある。治安がよい。安心。
- ・暮らしやすい。住んでいて楽しい。まちに文化がある。おしゃれな店が多い。学生が多い。
- ・交通の便がよい。都心へのアクセスがよい。便利。買物がしやすい。
- ・自然が豊か。公園が多い。緑とまちが調和している。歩行者にやさしい。災害に強い。
- ・閑静な住宅街。街並みがよい。超高層ビルがない。ゴミゴミしていない。高級なイメージ。
- ・子どもが多い。子育てしやすい。教育施設・スポーツ施設が充実している。
- ・行政サービスがしっかりしている。相談窓口が充実。医療が充実。

世田谷区のキャッチフレーズについて

- ・「ずっと笑顔で暮らせる HAPPY 世田谷」
- ・「知れば知るほど奥深い 帰ってきたくなる街 世田谷」
- ・「未来の安心 緑との共存 世田谷」
- ・「緑の多さNo.1! 暮らしやすく 笑顔あふれるまち せたがや」
- ・「みんなが主役! つながる未来。日本のリーディングシティ世田谷」
- ・「自然とつながる 地域とつながる コネクション」
- ・「自然と文化が共存して 世代を越えて 毎日楽しく暮らせるまち世田谷」
- ・「みんなで住みたい、安心・安全の住みやすいまち 世田谷」

区民検討会議に参加した感想について

- ・どのグループからも、住みやすい、暮らしやすいというワードが出るまちが他にあるのだろうか、と感じた。
- ・ポジティブな意見が多くてびっくりした。私もそう思うのでよかった。さらに解決すべき課題についても共有できたらよい。
- ・ここに参加するまで子育て世代の人との接点がなく、子育て世代の人が子育てしやすいと感じていることを知らなかった。
- ・治安がよいということが区民の間で共有できていると確認できた。
- ・若い参加者が多く、うれしく感じた。

第2回区民検討会議の開催結果

【会議で出された主な意見】

世田谷区の大事にしたいことについて

- ・子育て世帯が多い。子育て支援が充実。子ども連れで出かけられるところが多い。教育施設が充実。多様な教育。福祉が充実。
- ・自然が多い。緑が豊か。大きな公園が多い。自然本来の風景。農園がある。
- ・街並みが上品。落ち着いていて暮らしやすい。治安がよい。公共施設が充実。商店街がある。魅力的な個人店がある。
- ・住民が多様。人の関わりが深く近所の人があたたかい。区政への参加意識が高い。コンパクトで地域に見合う行政サービス。
- ・古いものが残っている。お寺や神社が多い。地域の文化がある。文化施設が充実。交通の便がよい。公共交通が充実。

世田谷区のもの足りないところについて

- ・出生率が低い。子どもが集まれるスペースが少ない。子ども・若者への支援が少ない。
- ・道路が狭い。南北の交通・移動が不便。バスの空白地域がある。交通渋滞。駐輪場が少ない。
- ・屋内で遊ぶ場所が少ない。空き地が少ない。電柱が多い。病院の偏り。若い世代の遊び場が少ない。全国的なイベントがない。
- ・住民同士のつながりが薄い。地区同士のつながりが薄い。災害への備え。地盤がゆるい。火災対策。土地が高い。物価が高い。
- ・全国に向けたアピールが不足。区の実績があまり伝わっていない。

10年後こんな世田谷区になってほしい！

- ・「区民の思いを込めて 世田谷大幅アップデート！」／もっと住みやすい町づくり、魅力あるスポットを開発
- ・「世界のモデルケースになる！」／高いソーシャルキャピタル、ダイバーシティ、出生率NO.1へ、安全に暮らせる、高いレベルの教育・医療の充実
- ・「リアルもバーチャルも面倒くさくない」／移動も！手続きも！ラク
- ・「よいところはそのままに新しい世田谷のイメージを作ろう！」／文化や自然はそのままにエンタメやにぎわいもある街へ
- ・「みんなにとって安心できる“居場所”」／乳幼児から高齢者まで孤立させない
- ・「みんながあこがれる世田谷」／ブランディング、子育て支援23区でNo.1、SDGs、インフラの強化（ハード・ソフト）
- ・「子どもの笑顔がより溢れる街」／視野の広い教育、自然を守る、インフラの改善、行政手続の改善
- ・「やりたいことが実現できるフィールド・機会をきちんと守り、育ててほしい」／子どもも自分も楽しく過ごせればよい、趣味を続けていきたい！、歩ける健康な体を保ちたい

第2回区民検討会議の開催結果

【グラフィックレコーディングの一例】

10年後こんな世田谷区になってほしい!

チーム1

世田谷区の大事にしたいこと、もの足りないところ

治安が良い
公園が多い
学童の健全
多様性

子育てしやすい
自然
多様性
ふい文化

交通の便
遊が場所
PR力
若者支援

チーム3

世田谷区の大事にしたいこと、もの足りないところ

子育てしやすい
自然
多様性
ふい文化

交通の便
遊が場所
PR力
若者支援

10年後こんな世田谷区になってほしい!

災害に強い街
子ども自身で楽しめる
移動距離長
モビリティ

遊園地やテーマパーク
流石が生まれる町

高齢者増
シニアフレンド
福祉充実
歩車分離
24時間走りやすく

新しい拠点
エンタメ
高齢者X幼児

区の特性に
応じた教育
超ラクラク移動

「分けてもらう」時に
名産品
DX化
テラログ-使う
世田谷!

住みやすい街づくり

歩車分離化
交通の便↑
土地区画再管理
公園整備向上

災害に強い街
公園多い
→雨たどる
屋内で遊ぶ

10年後から
遊園地やテーマパーク
もどけるのって?!

魅力あるスポットの開発

多様な
住みかた
の「こに住かた」!

よいとこ増やし、
新しい世田谷へ!
おかわりメニュー
新しいメニュー!

11PILもバチルも
面倒くさくない
●地区のみの移動システム
●各種手帳デジタル化

10年後こんな世田谷区になってほしい!

チーム2

世田谷区の大事にしたいこと、もの足りないところ

世田谷ブランド
みどり豊か
寺社仏閣

出産しやすい
環境がいい
→出生率は低

交通の便
区画整備

チーム4

世田谷区の大事にしたいこと、もの足りないところ

子育てしやすい
治安が良い
文化がある
価値

災害に強い
防災
道路(せまい、片通行)
土地が高い

10年後こんな世田谷区になってほしい!

コミュニティ形成
人とのつながり
住民が集う場づくり

商店街
教育
医療

住環境
自然

起業家

出生率↑
世界のモデルケースになる

ブランディング
価値UP↑

みんながあこがれる
世田谷

子育て支援
23区 No.1

SDGs
緑も減らさない

インフラ
ネット
ハード

道路

防災

道路

第3回区民検討会議の開催結果

【会議で出された主な意見】

将来像の実現に向けて、私たち（区民や地域）ができること

- ・家の周囲をきれいに。あいさつ・ごみのポイ捨て防止。区内の他のエリアに行く・知る。ITリテラシーを高める。SDGs活動。話し合いに参加・興味を持つ。地元で買い物。世田谷を知る(体験する・足を運ぶ)。区を知る・考える・意見を言う場に出る。
- ・政治に参加(投票・意見出し)。区政に参加。アンケートに答える。
- ・ボランティア(環境・花や緑)・町会・地域コミュニティへの参加。自治会の活性化。地域活動に参加する(イベント・ボランティア・SNSの活用)。地域を愛する(PTA・町内会・ルールを守る)。
- ・発信する。区に提言する。周囲に波及させる。
- ・区の課題や理想について個人・共通の認識を持ち、取り組むこと(区政への主体的参加・コミュニティの形成)。
- ・区民交流の場をもっとつくる。イベントをひらく。教育格差を埋める。外国人との交流の場。

区民が一層区政に参加しやすい仕組み～将来像の実現に向けて～

- ・「興味関心を育てる 誰でも参加できる仕組み」
お知らせ、ポイント制度、スキルバンク、クラウドファンディング、サイレントマジョリティを巻き込む、町会開放
- ・「もっと区と住民のコミュニケーションを！」
区のメルマガ発信、目安箱の設置、官民連携プロジェクトの推進、検討会議に参加するモチベーションを高める
- ・「区政への参加しやすさを高めるアイデア」
ユーザー目線で区のHPを改善、ポイント制で参加しやすく、区の人と直接話せる場、課題別の意見交換会
- ・「情報を必要なときに知ることができる手段を作る、立場・年代・性別など様々な人々が参加しやすいチャネルを作る」
Push通知、半ば強制的な区民参加の場、オンライン町内会
- ・「信頼度を上げ、日常と区政の隔たりを薄くし、区政への参加を当たり前にする」
参加機会(スマホで意見、身近な地域で、大学・商店街で)、情報公開(SNSの活用、内容をPOPに)
- ・「区政への主体的参画をうながすため「キョリをちぢめる」！」
ワークショップ・オンラインの場、エンタメ要素(団子屋、マッチングアプリ)、目安箱の見える化、HPを見やすく
- ・「一緒にやる&知る、オンラインでタイムリー&気軽に！」
アイデアソン、授業に組み込む、お祭りなどイベントで巻き込む、オンラインで意見を出せる、外的な動機付け
- ・「参加の仕方に選択肢を！」
プッシュ型で発信、バイト感覚で参加できる、子連れでも自然に参加しやすい場、匿名意見箱の設置

第3回区民検討会議の開催結果

【グラフィックレコーディングの一例】

将来像の実現に向けて

チーム1

将来像の実現に向けて、私たち(区民や地域)ができること

チーム3



区民が一層区政に参加しやすい仕組み
～将来像の実現に向けて～



将来像の実現に向けて

チーム2

将来像の実現に向けて、私たち(区民や地域)ができること

チーム4



区民が一層区政に参加しやすい仕組み
～将来像の実現に向けて～



区民検討会議の開催結果

【区民検討会議委員との継続的な意見交換の実施】

区民検討会議終了後も、デジタルツールを活用し、区民検討会議委員と次期基本計画に関する継続的な意見交換を実施していく。

<区民検討会議の様子>

